



学校のめあて

心豊かで
たくましく
いつも進んで学ぶ子

TEL 25-4450 [http:// www.isesaki-school.ed.jp/kitasyo/](http://www.isesaki-school.ed.jp/kitasyo/)

大谷グローブ de 親子野球体験が行われました

6月28日(土)の9時半より、PTA文化スポーツ委員会が企画した「大谷グローde 親子野球体験」が学校の校庭で行われました。当日は、赤石スカイスターズのスタッフの方々を講師に迎え、たくさんの親子で野球を楽しみました。まず、最初に4グループに分かれて準備体操をした後、キャッチボール、フライのキャッチ、バッティング、ストラックアウトの4カ所で練習をしました。どのコーナーでも子供たちが楽しそうに取り組んでいました。そのあと2カ所に分かれてゲームを行い、実際の野球を体験しました。野球が初心者の子供たちも楽しんでゲームに参加しました。



たくさんの親子が参加



キャッチボールの様子



初めてのストラックアウト

昼休みの読み聞かせ

6月30日から読み聞かせボランティアの方が行うことができる日限定で、昼休みに読み聞かせを行っています。この取組の目的は、猛暑で昼休みに校庭で遊べない状況が出てきましたので、室内で落ち着いて過ごせる環境をつくることと、児童が読書に親しむ機会を増やすことです。早速、お昼の読み聞かせに参加した子供たちは、集中して読み聞かせを聞いていました。現在は、混雑しないように、参加学年と実施場所を指定し、給食中の放送で児童に知らせています。いつもの教室とは違うPールームや第二理科室、図書室等での読み聞かせは、子供たちにとって新鮮ではないでしょうか。ボランティアの方々のご協力で、新たな取組ができることに感謝しています。



音楽集会(3年生リコーダーの発表)

7月1日の13時25分より体育館で今年度1回目の音楽集会がありました。最初に全校児童で校歌を斉唱しました。その後、3年生児童によるリコーダーの発表がありました。3年生の児童は今年からリコーダーの学習を音楽の授業で始めたので、リコーダーを始めて3ヶ月あまりの発表に緊張している児童もいたことと思います。それでも、練習してきた指使い、息の吹き方を意識しながら、丁寧な演奏を発表しました。3ヶ月間という短い期間でも、しっかり音がそろっていることに感心しました。3年生にとって他学年の児童の前での発表は、とてもよい経験になりました。



地震発生時の対応について

現在、鹿児島県のトカラ列島近海で地震が多発しています。6月21日から30日までの10日間で震度1以上を観測した地震が660回を超えています。このことに関連して、今後大きな地震が起きなければよいのですが、予測することは難しいです。学校でも地震による避難訓練を、毎年、教員と児童と一緒にを行い、その都度指導をしています。学校外の登下校時に大きな地震が起きた場合などに、子供たちが自分で考え状況に応じた適切な行動をとれることが大切になってきます。そこで、登下校時に地震が起きた場合に、子供たちはどのような対応を基本的にとらなければならないのかについて触れたいと思います。

予想される状況	児童の対応
○強い揺れのため、立っていることも歩くこともできない。	・揺れているときは、ランドセル・カバン等で頭を保護し、身を低くする。 ・動くことが可能であれば、狭い路地は避け、樹木の下、大きなビルがあれば速やかに駆け込む。(ただし入口付近に留まる。)※事前に家族と避難する場所を決めておく。 ・揺れがおさまったら、状況に応じて、自宅か学校か近い方に向かう。(判断に迷ったら、学校へ向かう。)
○ブロック塀・石垣・自動販売機等が倒壊する。	・建物・ブロック塀・窓ガラスから離れる。
○傾斜地では、山崩れ・崖崩れが発生する。	・川岸・崖下から速やかに離れる。 ・橋の上は危険なため、速やかに離れる。
○火災の発生	・火事が起きているところから離れる。